

## 愛知教育大学との連携公開講座

## 銀河とブラックホールの世界

銀河の中には、その中心部に極めて明るく輝く「核」を持つ銀河が存在します。そのような核をAGNと呼びます。AGNの大きさは太陽系程度だと見積もられています。これは、銀河全体の大きさを野球場だとすると、AGNの大きさは砂粒程度に相当します。それにもかかわらず、AGNが放出するエネルギーは太陽の一兆倍にもなります。では、AGNの正体は一体なんなのでしょうか？

これまでの研究によって、AGNの中心には太陽質量の100万倍を超える質量を持った巨大ブラックホールが存在していると考えられるようになってきました。本講演では、このような超巨大ブラックホールについて最新の観測結果を交えながら解説していきます。

講師

愛知教育大学  
理科教育講座准教授はぼ よしと  
幅 良統 氏

日時

令和3年10月23日(土)  
13:30~16:30

会場

サンライズ3階 会議室

受講料

300円(当日集金します)

定員

30人

持ち物

マスク、ハンカチ、受講料

対象

みよし市在住・在勤・在学の人

